

令和2年度 1学年『異分野融合サイエンス』A 期第3回(8/21 実施)生徒アンケート自由記述

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・これまでの FS を通して学んだことを活かして、グループで米沢の観光に対する提案を出し、グループで話し合うことができた。
- ・グループみんなで話し合いをじっくりして、自分達なりに問題を解決することができるようになったのではないかと思った。楽しかった。
- ・PK 法を活用し考えをプレゼンテーションで伝えることができた。
- ・グループ毎にプレゼンテーションをして、自分達では思いつかなかった考えを聞くことができ楽しかった。
- ・グループで意見出し合って良い所悪い所を言い合えて良かったと思う。
- ・1回目と2回目のまとめをして実際に案を出し面白かった。また現状を理解して、さらに良い米沢にするために班で協力することができた。今まで習ったことを将来につなげていきたい。
- ・自分の将来の夢に近い内容だったので、とてもためになった。A 期 FS の内容をこれからも生かしていきたい。
- ・具体的に地域振興についてアイデアを出すことで、米沢の課題を見つめ直せたので良かったと思う。
- ・仲間と共に、とても大きな課題について考えられた。一人だとなかなか主観的な意見になってしまうので、今回良い機会だったと思う。
- ・他の人や班の意見も取り入れてみたら面白そうだ。データに基づいているので発表も全部納得できた。

② 文化と歴史の科学

- ・実際に体験させて頂いて充実した回だった。とてもこの分野に興味を湧いたので、個人的にも深く調べたい。
- ・今まで心理学とは何だ? という段階から始まったが受講後は、心理学とは何を学ぶ学問か、どのような研究をするのかを知れて良かった。
- ・実験が楽しかった。
- ・実際のテストのような体験ができて良かった。新しく知ったこともあり楽しかった。
- ・今回は心理学の実験も行い、より身近に感じられたので、より理解を深めることができ良かった。
- ・心理学に関する話を聞いたり体験をしたりでき良かった。
- ・とても興味深かった。A 期最後の講義で IAT テストも受けられた。心理学はこれからも学びたいので、テストなどあれば参加してみたい。
- ・初めて IAT テストをして、自分が大阪方言に対してネガティブな印象を持っていたと知り驚いた。このテストは、自分も他人も知らない自分の一面を知ることができると思う。自分や他人の本当に考えていることを知りたい時に使えると思った。B 期の今回の分野なら、自分は何をしたいか今から考えておこうかと思う。
- ・簡単な実験だったが本格的で自分の意外な心理を知ることができ面白かった。
- ・今回は潜在態度をはかることができる実験をした。簡単な方法で測ることができ楽しかった。心理学は知らないことが多く勉強になった。日常の中でたまに思い出している。
- ・リモートでの講義だったためトラブルもあったが、3 回とも興味深い内容で楽しみながら学ぶことができた。また、受ける前より心理学への興味・関心が深まったので、自分でももう少し調べてみようと思う。②

- ・心理学が面白いことが分かった。
- ・IATの貴重な体験楽しかった。
- ・難しかった。
- ・自分が選択した科系とは別の分野だったが、興味深い講義が聞けて有意義だった。

③ 教育の科学

- ・ありがとうございました。
- ・人に教えることは面白く、やりがいがあると感じた。
- ・実際に授業をしてみて全員に分かってもらう工夫の大切さや難しさが分かった。他の人の授業を科学の視点で見えてみることで授業するにあたっての良い点悪い点を明確に見たり、教師らしい視点で見ることができたので良かった。
- ・先生はやっぱりすごいと思った。生徒が楽しみながら学べる状況を作ってください先生に、私もなれたらいいと思った。授業の組み立ては難しいと知った。
- ・3回のFSを体験し生徒に教えることの大変さが分かった。B期のFSも頑張りたい。
- ・とてもいい経験となった。
- ・作り出すのは難しいし、その場でも考えなければいけなく大変だった。でも楽しかった。
- ・教育について深く学ぶことができた。課題などもあるので、それを解決できるような人になりたいと思った。
- ・準備不足で満足ではないが楽しかった。

④ 栄養の科学

- ・今までの授業の中で一番、科学と栄養の融合を実感することができ、様々な分野から1つの実験を進めることが面白そうだった。
- ・ダイラタンシーが楽しかった。米粉のことについて、もっと調べようと思う。(アルファ化米の)技術が進化していることを改めて知った。
- ・A期最後の講義を受けて、山大の方々の研究が今までの常識を覆したり新たな米粉を作り上げたりしたことに関心を持った。また、プラスチックの性質(粘弾性)やアルファ化米の実験によって新しい知識を得ることができた。
- ・今まで食と工学についてつながりを感じてなかったが、深く関わっていることに気づき驚いた。その分野だけを勉強・研究するのではなく、視野を広げ様々なことに挑戦したいと思った。
- ・身近にある食べ物が、工学部で研究されていたということに驚いた。分子の活動が食べ物からプラスチックにまで発展されていて面白かった。
- ・とても詳しい説明で分かった。また実験を通し、よく実感することができた。
- ・実験が楽しかった。実験をしたことで講義の内容の理解が深まった。
- ・興味のあるパンについて話を聞き、工学方面からアプローチしていたので面白かった。

⑤ スポーツ・保健とライフサイエンス

- ・今回、学習した内容がスポーツだけでなく部活や日常生活に活用できることも含まれていたなので、参考にしながら生活したい。
- ・今回、トレーニングについて詳しく学べた。本番で力を発揮するために必要なことやトレーニング効果について知れたので良かった。
- ・新たな知識を得ることができ良かった。

⑥ 機械・エネルギー工学と社会

- ・実際の大学や外国の大学での学習の様子、スキルアップ方法などを知ることができ生かしていきたいと感じた。車輪、歯車の試作を繰り返していく、1つ1つの段階を解説して頂き面白かった。
- ・今回の講義は難しい内容が多かったが、歯車のしくみで興味を持てた所も多かったのも多かったので、もっと詳しく知りたい。学習のプロセスについての話を聞けていい経験になった。②
- ・先生から教えてもらうだけの受け身の姿勢ではなく、自分から疑問に思ったことは近くの友達に聞いて、探究心を持っていきたいと思った。トライ&エラーの精神で、何度も何度も繰り返していくことが大事だと改めて実感できたし、新たな視点を見出すヒントになった。②
- ・全方向に動かすのを一段の構造できていて、その技術はかなり幅広く活用できて、これからももっといろんな所に使われると思うと楽しみ。アメリカと日本の大学で違う所を言われ、日本の大学に入るのが目標で、そこから努力する人は少ないと思うが、アメリカはそこからまた学びに行っているのも、いい人材が多く育つと思った。③
- ・米国での学習方法など今の僕達に直接つながる事や歯車などの専門的なことも聞けたので良かった。
- ・科学技術に関するだけでなく、研究や課題解決の方法も学ぶことができ面白かった。
- ・専門的なことが多く理解が大変だったが、外の課題への取り組み方など考え方の面で教えてもらった。
- ・内容は難しかったが自分なりに理解しようと努力できた。
- ・知識や技術を交換しながら学ぶ方法が理解できたと思う。将来は大学などで研究をしてみたいと思った。
- ・今回の内容は特にサイエンスと社会のつながりを感じることができた。
- ・ソクラテス型の教え合いをしていきたいと思った。③
- ・学び方の根本を考えているような授業だった。発展のプロセスや思考法をアップデートし、今後の学習に生かしていこうと思った。
- ・縦軸と横軸それぞれ動かすためにスライドさせ移動させやすくして面白かった。内容で考える幅が広がった気がした。球の3次元稼働はあまり理解できなかった。

⑦ 都市デザインと工学

- ・大学生と交流ができる貴重な経験で、とても新鮮かつ楽しかった。高校生と大学生の意見や視点の異なる所が見えて面白かった。⑥
- ・今回で最後かと思うほど、ためになったと思った。次も頑張っていきたい。②
- ・この都市デザインに参加して、とても自分のためになった。
- ・私にはなかった様々な視点や物語を考えることができ面白かった。大学生の話聞いて、都市デザインについてもっと知りたいと思った。
- ・初めは魅力を感じなかったが、だんだん興味が湧いてきて都市デザインを考える仕事についてみたいと考えた。
- ・内容が難しかったが楽しかった。ありがとうございました。
- ・視点をたくさん持つことが大事だと思った。
- ・大学生の小野川温泉の構想を聞き、様々な視点から物事を見る力が大事だと思った。今後の活動にも生かしたい。
- ・大学生の提案がとても面白く興味深かった。

⑧ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・このコースの学習を通して化学に対してより興味を持てた。また化学と地域社会での問題とのつながりも見えて有意義な学習になって良かったと思う。
- ・最後でとても良い授業楽しかった。地域の郊外について、もっと調べてみたい。
- ・鉍毒水に含まれている主な成分を理解でき良かった。炎色反応による実験は、色がきれいで楽しかった。
- ・地域とサイエンスのつながりは、これからも大事になっていくと思うので大切にしていきたい。
- ・参加して、ますます興味が湧いたので家などで調べてみたいと思う。
- ・鉍毒水を使った実験で鉍毒水が硫酸と同じくらいの pH で驚いた。身近な所にも大きな問題があることを実感した。
- ・自分の手で実験することで鉍害に対する理解を深めることができ、内容も興味深かった。
- ・知らなかったことや分からなかったことを理解する機会になった。有意義な時間になった。

⑨ バイオ産業科学と社会課題

- ・普段ではできない特別なことだらけだった。正確ではないかもしれないが DNA の検査の方法をよく知ることができた点で良かった。
- ・楽しかった。
- ・初めは DNA の知識がなく少し難しかったが、DNA の構造を知り PCR 法などについても理解できたので良かった。

⑩ 地域と医療

- ・今回講義を受けてみて第 1 回で学んだ時よりも深い所まで理解ができ、とてもいい経験になった。訪問看護は大変なことが多いと思うが、やりがいのある職業そうだと感じた。今、日本では高齢化が急速に進化しているようなので、自分にできることを考え行動に移していけたら良いなと思う。
- ・今回、この講話を聞くことで前に調べたものを、もっと詳しく知ることができ良かった。将来の仕事で興味のあるものが増えて良かったと思った。②
- ・地域と医療は密に関係してくることだと思うので、在宅看護について知れて良かったと思う。少子高齢化が進む今の社会には大切だと思った。なぜ、在宅看護が必要とされてきたのか背景も知ることができた。②
- ・実際に施設を訪問することはできなかったが、講師の方の話でたくさんのことを理解できた。今後の自分の進路にも繋がられるようにしたい。②
- ・高齢化がすごい勢いで進んでいると知っていたが、ここまで外国と比べて差があるとは思っていなかった。どんどん高齢者が多くなるということなので、自分達から何をすべきか考え、実行することが大事だと思った。②
- ・受講前、全く知らなかったことや少ししか知らなかったことが知れた。中にはゾッとするような痛そうなお話もあったが、より理解は深まった。より勉に励み薬剤師になる。
- ・自分が思っていた訪問看護の考えを変えてくれるような講義だった。いろいろな人色と親身になって働くことが大切だと思った。②
- ・今まであまり考えていなかった、これからの医療提供のあり方を深く考えることができ良かった。
- ・今回学んだことを活かし自分のできると思ったことを、少しずつ取り組んでいきたいと思った。

⑪ アートと科学

- ・地域の人達の地域の課題を見つけ改善するための支援等を行っていると感じ、実際にそのような課題を出し合う活動をしてみて、しっかり課題が大きく見えたし大切なものでやってみて良かった。
- ・ワークショップを通して自分の考えを広げることができた。
- ・コミュニティーデザインは初めて聞いたものだったが、地域と関わりを持ったものだと分かった。今の社会では、人との関りが薄くなってしまっている部分があるので、それを支えるためのものなのかなと思った。
- ・アートと科学には意外なつながりがあること。デザインとは、よりよい世界にするためにどうすべきかを考えることであり、決して目に見えるものだけではないことを知った。A期で学んだこと、ブレーストーミングなどを積極的に生かし今後の活動を行っていきたい。
- ・ワークショップで体験ができ楽しかった。みんなと意見が違ったり同じだったり面白かった。③
- ・ワークショップを通して、他の人と意見を共有することで視野が広がったと思う。課題についても、具体的な形と提案どちらも考えられるようにしたい。
- ・困っていることを付箋に書き出して見て、身近なところに問題点がたくさんあり、それを改善していくためにデザインする力が大切になってくると思った。
- ・東京にある店を地方に建てても、その地方には地方なりの文化があるので必ずしも東京は都会だから東京のようにすれば良いということではないと思った。
- ・分かりやすく前より自分の町について考えるようになったと思う。
- ・自分達の町・地域の為に、自分が行動すべきだと分かった。実践的な活動をしたことで新しい発見やデザインに対する関心が深まり良かった。誰かを支援するのは面白いと知った。もっと知っていききたい。②
- ・ワークショップを体験しながら、説明を聞くことができ楽しく分かりやすく理解することができ良かった。
- ・班の中で意見を出し合い、ゲームをすることが多く面白かった。これからも地域を良くしていけるようになりたい。
- ・特に印象深かったのが「お年寄りが1人亡くなる度に図書館1つ分の知識がなくなる」ということ。地域と地域のつながり、地縁型がとても大事だと思った。

⑫ 医学の最先端

- ・新興感染症について、多くのことを学ぶことができ良かった。
- ・医療には、どんな時も先頭に立たなければいけない分野だから、それについて学びたかったから良かった。
- ・コロナウイルスがなくなって欲しい。深く考えられたので良かった。②
- ・前回に引き続き非常に楽しく講義を受講することができた。
- ・今、自分にできることを考える機会になって良かった。
- ・新型コロナウイルスについて、より詳しくなることができ良かった。もう世界中で1000万人以上感染者が出ていることに驚いた。これからも、もっと多くの人に深く知ってもらいたいと思った。
- ・現在のコロナの問題、これまでの感染症の世界規模での拡大から改善点、医療関係の対策の必要性を実感することができた。②
- ・押谷先生の話が半年前の事なのに、今につながることを話していて凄いなと思った。

⑬ アントレプレナー養成コース

- ・初めて企業見学をしたが、思っていたより面白く学べる事が多かった。社員の人達の私達に対する姿勢は丁寧で、慣れている感じがした。他の企業はどうなのか気になった。また、将来の視野が広げられた。
- ・企業としての工夫やおもてなしの雰囲気を感じた。
- ・発表は緊張した。意見をまとめるのが難しかった。挨拶が良くて良かった。テーマパークの人みたいに笑顔で接していて凄かった。英語大事だと思った。
- ・英語がとても重要で毎日会議していると聞いて、英語の重要性が分かった。あずささんの発表がすごく上手かった。
- ・実際に働く人を見た感じがした。こんなふう楽しく働けたらいいなと思った。
- ・とてもためになったと考える。
- ・米沢にこんな凄い企業があると知り驚いた。特に印象に残ったのは 6S。企業がこんなに清潔に力を入れているのは凄い。学校生活でも意識したい。
- ・接待が本当に素晴らしく、半日とても楽しかった。
- ・実際に企業の見学をするのは、初めてだったので面白かった。
- ・始めた企業を見学し、その企業の特徴を知れたり工場の様子を見たり楽しかった。さらに、知識を増やすことができ嬉しかった。
- ・とても貴重な経験となった。